

# 遊佐町沖における海底地盤調査について

このたび遊佐町沖洋上風力発電事業の検討にあたり、2025 年 4 月より遊佐町沖にて海底地盤調査を実施いたします。本調査では、風車の建設に必要な地盤情報を収集する目的として、下記の調査を実施いたします。

## 1.調査実施者

【調査事業発注者】

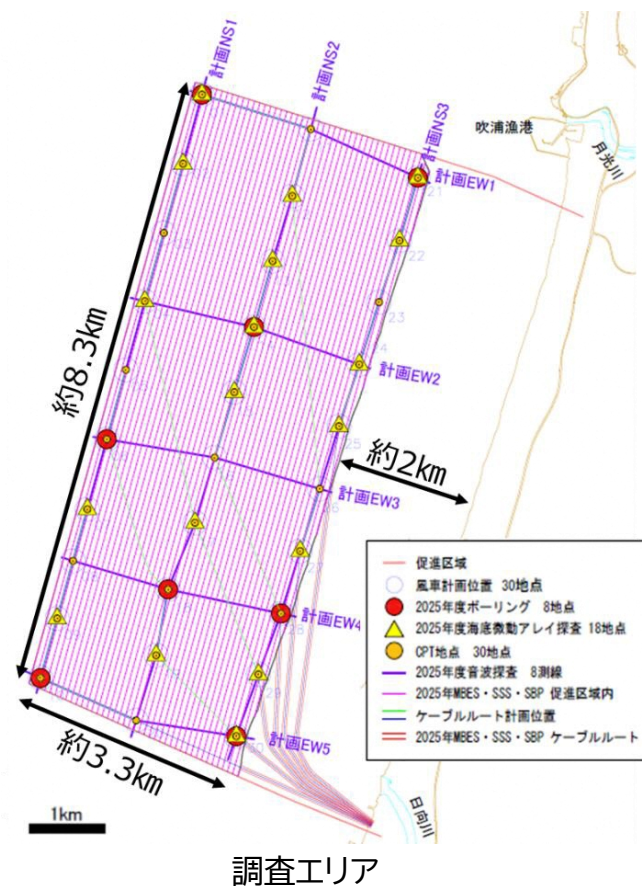
山形遊佐洋上風力合同会社

【調査事業受注者】

応用地質株式会社 エネルギー事業部

## 2.調査項目・調査期間

※調査期間は目安であり、天候・海の状況等により変更になる場合があります。



### (1) 音波探査

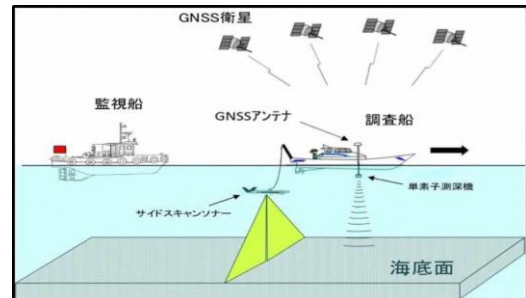
【調査期間:令和 7 年 4 月初旬～4 月中旬(実働 10 日程度)】

調査船から音波を発振し、海底面及び海底面下から反射してくる音波を受振することで、探査データを収録します。収録された音波探査データ进行处理することにより海底面下の地層構造を把握します。

### (2) 海底面調査

【調査期間:令和 7 年 5 月中旬～7 月上旬(実働 30 日程度)】

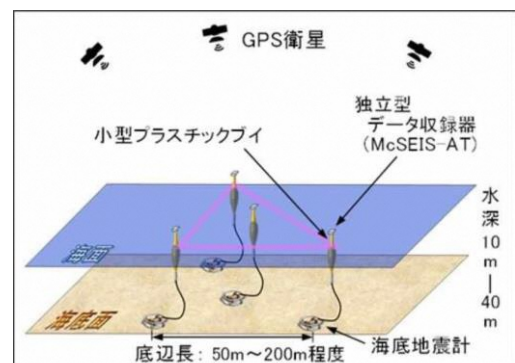
調査船からスキャンソナーを使い、海底面の状況を音響画像イメージとして取得します。



### (3) 海底微動アレイ探査

【調査期間:令和 7 年 7 月上旬～7 月中旬(実働 15 日程度)】

海底に地震計を沈め、海底面の微小な振動(微動)を測定します。得られた振動データより海底面下の地質構造の把握を行います。



調査船のイメージ  
(写真は音波探査に使用する調査船)

#### (4) 海上ボーリング探査

【調査期間: 令和 7 年 5 月中旬～7月中旬  
(実働 35 日程度)】

鋼製櫓を調査位置に設置し、ボーリングマシンにより、海底面下を掘削して地層を確認し、必要なデータを収集します。また、ボーリング調査の前に、ボーリング位置に異常物が無いか確認するための磁気探査を実施します。



海上ボーリング探査  
櫓(やぐら)イメージ

#### (5) コーン貫入試験(CPT 調査)

【調査期間: 令和 7 年5月上旬～7月下旬  
(実働 60 日程度)】

専用の調査船を用いて、調査船上から先端が円錐形(コーン)の形をしている測定装置を海底に貫入し、海底面下を掘削して必要なデータを収集します。



CPT 調査船「EK HAYATE」  
(提供: EK Geotechnical Survey 合同会社)

調査項目は、令和 2～4 年にかけて国や共同調査体にて実施した内容と同一となります。

### 3. 安全対策

- (1) 調査に使用する船舶には、海上衝突予防法に規定する形象物を掲げます。
- (2) 全ての調査時には、監視船を配備し事故防止に努めます。
- (3) 調査を行う前には、関係機関に対して調査を実施する旨を連絡します。



監視船のイメージ

#### ◆問い合わせ・連絡先

山形遊佐洋上風力合同会社

構成企業 関西電力(株)

TEL:070-2903-4869

応用地質(株) エネルギー事業部

TEL:048-882-5374